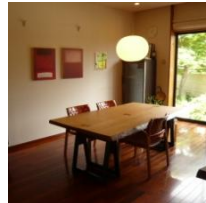




柱が撤去できない
元の和室の押入部分に
システムキッチンと
カッポードを入れ
込むかたちに。



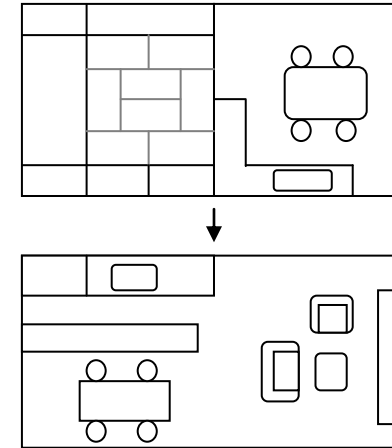
ダイニングを南面、
庭の見える位置に

外からの視線を遮りながら
風通しを良くするための
地窓を新たに設置。
窓の高さはソファに座った
時の視線を考えた高さ。
障子は壁に引込む事
ができる。



床はカリン材を使用

2005nt



築40年の木造の家のダイニングキッチン(18帖)と和室(8帖+押入れ+広縁)をひと間にし、36帖の解放的なLDKにリノベーションした例。

それまで和室とダイニングキッチンとは壁で仕切られており、北側のダイニングキッチンは光も入らず、南面の庭も見えない暗い空間でした。

壁を取り除いて明るく開放的にし、さらに通風も考えて窓を新たに増設。キッチンは南側に移動させ、オープンキッチンに合わせてしつらえた長さ4mの無垢板カウンターが空間のポイントになっています。

Example of renovation from two divided room(DK and Japanese tatami room) to one LDK space. Old Japanese houses have tatami mat rooms for multi use like guest room, living & dining room and sleeping space. As life style has been westernized, 'sitting directly on floor' style is now limited and 'wood floor with chairs and sofas' rooms are more relaxing and favored. Also, larger space of Living & Dining & Kitchen is now core and most important space for family.